

ごあいさつ

もっと輝く黒部に 市民のために

4年前の市長就任以来、私は、「みんなでつ  
くろう黒部の未来」の考えのもと「住む人が輝  
き、その人の魅力によって人が人を呼び込むま  
ち」黒部の創造を目指してきました。

黒部市にはこれまでなかった行政手法を取り  
入れ、市民誰もが参加でき、まちの未来を考え  
る「未来会議」や「マイプロジェクト発表会」を  
開催し、皆さんの意見を行政に反映させるとと  
もに、新しい挑戦を応援してきました。

ソフト事業中心の公約でしたが4年前に掲  
げた公約は全て、実施又は着手してきました。  
それ以外にも様々な課題に取り組んでまいり  
ました。

また、各地区の行事に積極的に足を運び、皆  
さんの声を直接伺い、その場限りにせず必ず持  
ち帰り、職員と議論を重ねてきました。市全体  
の視点と中長期の将来像を常に意識しながら、  
いただいたご意見には一つひとつ真摯に向き  
合い、実現に向けて着実に対応してきました。

ひたすら、「黒部をもっと良くしたい、市民の  
ために」を考え働いてきた4年間でした。行き  
過ぎた部分、正すべきは正し、今後も職員と共  
に果敢に取り組んでまいります。

黒部の山川海丘の豊かな自然、産業、ス  
ポーツ、文化をより密接に連携させ、黒部の潜  
在力を引き出し「もっと輝く黒部に」に向かっ  
て邁進します。

武隈 義一

プロフィール

氏名

武隈 義一 (たけくま よしかず)

生年月日

1967年(昭和42年)生まれ 58歳  
黒部市生地吉田(芦崎)育ち

学歴

生地小学校(生地ラビット所属)  
高志野中学校(テニス部)  
富山中部高校、一橋大学商学部 卒業

家族

妻は高志野中学校の同級生。  
長男と次男は3歳違いの同じ誕生日。

主な職歴

1992年	旧労働省入省(現在の厚生労働省)
2005年~2008年	在中国日本大使館勤務(北京)
2011年4月~10月	厚生労働省東日本大震災災害対策本部・復興対策本部
2011年11月~ 2013年7月	内閣府防災 ※東日本大震災の教訓を取りまとめ、 2度の災害対策基本法の改正に従事
2016年3月~ 2018年5月	復興庁参事官 ※雇用・ボランティア・NPO・男女共同参画担当
2020年4月~ 2021年3月	石川労働局長 ※コロナ禍の雇用の維持、働き方改革と人材 確保に注力
2021年4月~12月	厚生労働省地方課業務改善分析官
2022年4月~	黒部市長 現在に至る

たけくま よしかず

武隈義一後援会

〒938-0031  
富山県黒部市三日市3266 アミティビル1階

電話 0765-32-3555

FAX 0765-32-5539

HP takekuma.org

ホームページ



Facebook



Instagram



2期目の重点取組

鉄道線(宇奈月温泉~新魚津)の  
存続を最優先

駅の整備と駅周辺の活性化

人口減少対策 ×  
経済活性化・物価高騰対策

農林水産業の振興

子育て支援の充実

高齢者・障がい者対策の充実

まちの魅力アップ

災害対策の継続強化

持続可能な行財政運営

# 「もっと輝く黒部」に向けて！ 市民のための行政を

1期目の公約は**100%**実施・着手しました！

**4年間の実績** **100%**

みんなで作る黒部の未来！



## たけくま義一後援会 入会申込書

※申込書の情報は、たけくま義一講演会の活動以外には使用いたしません。

ご住所 黒部市	〒 -
お名前	TEL
ご住所 黒部市	〒 -
お名前	TEL
ご住所 黒部市	〒 -
お名前	TEL

市民の皆様へ  
もっと黒部の力を  
引き出します！

# 「もっと輝く黒部に」 「みんなでつくる黒部の未来」の考えのもと、 「住む人が輝き、人が人を呼び込むまち」づくりを 一層、進めていきます！

## 4年間の実績 — 公約は全て実施・着手 — 公約以外もたくさん実施

### 人口減少対策 × 経済活性化・物価高騰対策

- ◆ 複業人材 約40名が来訪、市内6社と連携
- ◆ 県外学生 約40名を約20社が受入れ、企業活性化へ
- ◆ 経済連絡会議を毎月開催し、産業界と金融機関、行政で情報・政策を共有
- ◆ 1人5千円のギフトカード給付
- ◆ **税** 出生数、約15%アップ(R6→R7)



### ふるさとキャリア教育

- ◆ 中2全員と市長ミーティング
- ◆ 小中で「黒部のかっこいい大人」講座
- ◆ 高校生が市事業に参加し、地域理解を促進



### 市民とつくるまちづくり

- ◆ 定例記者会見で市政を発信
- ◆ 「黒部市未来会議」や地鉄線の意見交換会を開催
- ◆ マイプロ発表会、子ども食堂支援など市民活動を後押し
- ◆ 各地区の未来会議に市長が参加し課題を共有



### 移住・関係人口の対策強化

- ◆ 「移住・人つなぎ支援センター」を新設
- ◆ 黒部、魚津、滑川で婚活連携



### 子育て・高齢者支援

- ◆ 小学生給食無償化、中学生・幼稚園は1/4補助
- ◆ 男性育休5万円補助、子育て支援ネットワーク開始
- ◆ 補聴器・带状疱疹ワクチン補助、電動ミニバス導入



### 観光の強化

- ◆ 黒部・新川全体が潤う観光へ転換
- ◆ 金沢・高岡との広域連携、三温泉駅共同PR
- ◆ 新幹線駅にレンタサイクル設置、黒部シアター等を支援

### 農業・水産業の振興

- ◆ 黒部米の価値向上PR、担い手確保
- ◆ 石巻市の団体と連携し漁業の担い手確保

### 災害に強い黒部へ

- ◆ 能登半島地震の際、市長自らマイクで呼びかけ、輪島から避難者を受入れ
- ◆ スマートロック、緊急初動班、分散備蓄、給水車・トイレ車など防災力を強化
- ◆ 新川東警察署(仮称)の誘致が決定



## 2期目の重点取組

### 鉄道線(宇奈月温泉～新魚津)の存続を最優先

- 乗換改善・あいの風乗入れなど利便性向上も推進
- ### 駅の整備と駅周辺の活性化
- あいの風黒部駅・生地駅の整備
  - 新幹線駅周辺のにぎわい創出

### 人口減少対策 × 経済活性化・物価高騰対策

- 外部人材の活用で企業成長を後押し
- 女性が働きやすくなる職場の確保

### 農林水産業の振興

- 生産者支援と担い手確保
- 鳥獣被害対策と江ざらい等の地域課題を市全体で対応

### 子育て支援の充実

- 全天候型屋内施設の建設
- 保育所でのご飯提供、放課後児童クラブの改善
- 子育て支援ネットワークを強化

### 高齢者・障がい者対策

- 社協・民生委員と連携強化し、誰一人取り残さないまちづくり
- すい臓がん検診等の補助

### まちの魅力アップ

- ドッグラン、総合公園・KOKOくろべ周辺の魅力強化
- 旧宇奈月中学等の再活用・活性化
- ホテル・飲食店の誘致

### 災害対策の継続強化

- 避難所環境の改善、防災力の底上げ

### 持続可能な行財政運営

- 市民病院の経営強化、くろべ牧場の改善
- 遊休施設の整理・活用

